

令和3年度 維持管理状況(9月1日～30日)

＜工場設置計器の測定結果＞

清掃工場名	焼却能力	炉番号	処分した一般廃棄物	ごみ焼却量	燃焼室ガス温度	集じん器入口ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度(煙突) (O ₂ 12%換算)	冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去		
	t/日			t	℃	℃	ppm			
有明	400	1号炉	可 燃 じ み	5,516.89	969 ~ 1,098	172 ~ 175	0~43	ボイラ設備の除じんはボイラストプロワ又はボイラ槌打装置により毎日実施する。ろ過式集じん器の除じんは空気式自動洗浄装置により毎日実施する。		
		2号炉		5,160.77	1,044 ~ 1,160	172 ~ 175	0~17			
千歳	600	1号炉		11,649.17	912 ~ 1,145	160 ~ 165	4~14			
墨田	600	1号炉		14,610.23	1,044 ~ 1,190	164 ~ 166	1~3			
北	600	1号炉		13,843.58	958 ~ 1,077	166 ~ 170	1~23			
新江東	1,800	1号炉		定期点検補修						
		2号炉		2,481.72	965 ~ 1,137	175 ~ 177	1~8			
		3号炉		9,829.92	900 ~ 1,144	171 ~ 174	0~4			
港	900	1号炉		5,129.63	989 ~ 1,286	165 ~ 168	1~37			
		2号炉		4,304.42	773 ^{*①} ~ 1,262	166 ~ 173	1~1,000 ^{*①}			
		3号炉		延命化工事						
豊島	400	1号炉		4,788.69	876 ~ 926	162 ~ 164	1~52			
		2号炉		4,685.29	866 ~ 924	160 ~ 162	0~39			
渋谷	200	1号炉		1,965.77	857 ~ 964	142 ~ 163	0~228 ^{*②}			
中央	600	1号炉		焼却炉停止中						
		2号炉		2,207.84	955 ~ 1,156	150 ~ 151	2~9			
板橋	600	1号炉	6,942.26	957 ~ 1,184	156 ~ 162	0~1				
		2号炉	定期点検補修							
多摩川	300	1号炉	3,790.70	877 ~ 1,010	155	0~58				
		2号炉	1,180.28	909 ~ 994	154 ~ 156	0~3				
足立	700	1号炉	2,113.04	905 ~ 993	172 ~ 173	4~13				
		2号炉	8,059.59	902 ~ 1,019	172 ~ 173	2~5				
品川	600	1号炉	4,290.91	964 ~ 1,160	169 ~ 170	0~29				
		2号炉	定期点検補修							
葛飾	500	1号炉	6,620.38	967 ~ 1,177	159 ~ 173	2~44				
		2号炉	6,592.31	954 ~ 1,154	159 ~ 164	1~67				
世田谷	300	1号炉	807.48	883 ~ 991	167 ~ 176	0~54				
		2号炉	308.53	944 ~ 991	168 ~ 179	0~28				
大田 新 第一	600	1号炉	8,825.77	848 ~ 1,078	156 ~ 172	4~40				
		2号炉	8,836.24	818 ~ 1,046	153 ~ 170	4~39				
	200	3号炉	4,422.01	700 ^{*③} ~ 944	164 ~ 167	1~192 ^{*③}				
練馬	500	1号炉	7,396.75	872 ~ 1,052	160 ~ 173	2~16				
		2号炉	7,043.72	863 ~ 1,026	160 ~ 172	2~36				
杉並	600	1号炉	3,687.57	928 ~ 1,030	157 ~ 171	0~18				
		2号炉	6,017.82	916 ~ 1,016	154 ~ 166	0~37				
光が丘	300	1号炉	2,240.24	920 ~ 1,035	151 ~ 171	3~23				
		2号炉	2,464.44	933 ~ 1,047	151 ~ 173	2~29				

注:大田清掃工場 第一工場1、2号炉、中防灰溶融施設、破碎ごみ処理施設は休止しています。

測定値が維持管理計画値を超過した理由(※)

<逸脱理由>

*① 港清掃工場 2号炉 令和3年9月1日(水)3:00

燃焼室ガス温度が773℃、排ガス中の一酸化炭素濃度が一時間平均値1,000ppmを記録した。原因はごみホップブリッジ発生により、焼却炉内のごみ投入が適正に行えず、燃焼が不安定になったことによる。

ブリッジ解除装置を使用した解除できなかったため、焼却炉を立ち下げた。

*② 渋谷清掃工場 1号炉 令和3年9月16日(木)24:00、令和3年9月17日(金)3:00、7:00、9:00、11:00

13:00、15:00、17:00、19:00、令和3年9月18日(土)21:00、令和3年9月19日(日)1:00、3:00、5:00、7:00

排ガス中の一酸化炭素濃度が、一時間平均値で令和3年9月16日24時に105ppm、

令和3年9月17日3時に79ppm、7時に121ppm、9時に71ppm、11時に62ppm、13時に81ppm、

15時に113ppm、17時に72ppm、19時に76ppm、令和3年9月18日21時に74ppm

令和3年9月19日1時に88ppm、3時に185ppm、5時に110ppm、7時に228ppmを記録した。

原因は、燃焼が不安定となり、燃焼空気が不足したことによる。

直ちに燃焼空気量の調整及び蒸発量設定値の変更による燃焼改善を図り、正常な燃焼状態に回復した。

*③ 大田清掃工場 第一工場 3号炉 令和3年9月30日(木)3:00

燃焼室ガス温度が700℃、排ガス中の一酸化炭素濃度が、一時間平均値で192ppmを記録した。

原因は、ボイラ水管へのダスト付着により排ガス経路が閉塞傾向となり、燃焼が不安定となったことによる。直ちに燃焼空気量の調整による燃焼改善を図ったが、正常な燃焼状態に回復しな

かったため立ち下げた。

令和3年度 維持管理状況(9月1日～30日) <工場設置計器の測定結果>より